

20

丹波市のあゆみ



このまちとともに～丹波市の歌～

作詞 秋山 知美
作曲・編曲 千住 明

緑の木に抱かれた 私たちの故郷は
鳥のさえずり川のせせらぎに 木もれ日降り注ぐ町
どこかに置き忘れてた 夢のかけらを探して
懐かしさ溢れ出すアルバムを 開く時は今

悲しみや痛みさえ いつの日か越えられるよ
歩き出そう 空を翔く鳥が描き出す輝く光が
大きな力になる このまちとともに生きてゆこう

春の川沿いの桜 夏の夜に光る蛍
夕陽浴びきらめく稲穂の秋 雪解け待つ冬

こんなにもそばにある 何気ない宝物さ
見つけ出そう 空を見上げると今動き出す愛しい世界が
大きな力になる 信じた夢へとつなげよう

歩き出そう 空を翔く鳥が描き出す輝く光が
大きな力になる 遥かな歴史を紡いで
このまちとともに生きてゆこう

平成30年12月28日制定

丹波市市民憲章

天から降る水のしずくを
北と南に分ける地、丹波市。
霧 湧き上がる大地の恵みを享けながら
「おかえり」を合言葉に
みんなが家族のように暮らします。

今日、ここで生きること感謝して
明日、また幸せが訪れることを喜びながら
未来へ、はてなく続く希望に満たされるまち。

先人から受け継いだこのふるさとを、
まだ見ぬ子孫に誇れるよう
私たち市民は、
一人ひとりを互いに大切にしい
よりよき時代を つないでいきます。

令和元年9月30日制定

発刊のご案内

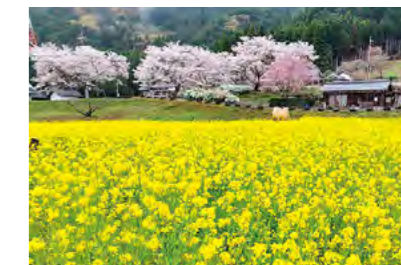
丹波市誕生から20年。市では、市民のみなさまとともに歩んだ20年間の足跡をしっかりと刻み、未来へと続く新たなスタートの契機とするため、「丹波市のあゆみ」を発刊いたしました。

発刊にあたり、「私の好きな丹波～未来に伝えたい丹波市の風景と人、そのいとなみ～」と題し写真を公募したところ、市内外から丹波市愛あふれるたくさんのご応募をいただきました。すべてをご紹介することは叶いませんが、「丹波景趣～心躍る四季の移ろい～」などに掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

20年にわたり市政にご協力いただきましたすべてのみなさま、そして、本誌の発刊にご協力いただきましたみなさまに心から感謝申し上げますとともに、本誌が丹波市の魅力を再認識するきっかけとなり、さらなる郷土愛の醸成につながることを願っております。

このまちとともに～丹波市の歌～

全国公募で563点の応募作品の中から、丹波市在住の秋山知美さんの歌詞が選ばれました。名古屋出身の秋山さんは、平成26年丹波市豪雨災害時に前山地区でボランティアに従事し、山や自然、人のあたたかさにふれ、市島地域に移住されました。



「春の陽気に菜の花」◎足立二三二

Contents

写真集

006 丹波景趣 ～心躍る四季の移ろい～

第1章 丹波に息づき、丹(まごころ)を育む

020 丹波竜

022 丹波布

024 檜皮葺

026 柏原藩陣屋跡

027 たんば黎明館

028 氷上回廊

030 豊穰の地 丹波

032 丹(まごころ)のやさい

第2章 丹波で暮らす

036 移住者interview ～丹の郷で暮らすこと～

040 人でつなぐ丹波の「移充」

第3章 丹(まごころ)のまちづくり

044 災害からの復興

048 地域医療

050 認定こども園への移行

052 小中学校の統合

054 環境・ごみ減量

056 公共交通の整備

057 道路・水道

058 観光振興

059 地域づくりと市民プラザ開設

第4章 丹波回想 ～丹波市20年の軌跡～

062 TAMBA TOPICS(たんばトピックス)

078 年表 20年の軌跡

資料編

098 データでみる丹波市のまちとくらし



丹(まごころ)の里 丹波市

「丹」には
「丹精をこめて」や「丹念に」などの
言葉にあるように
「まごころ」の意があります。

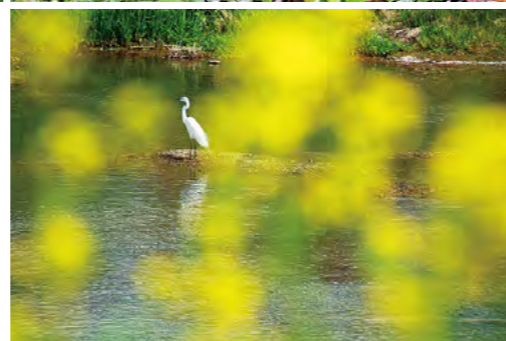
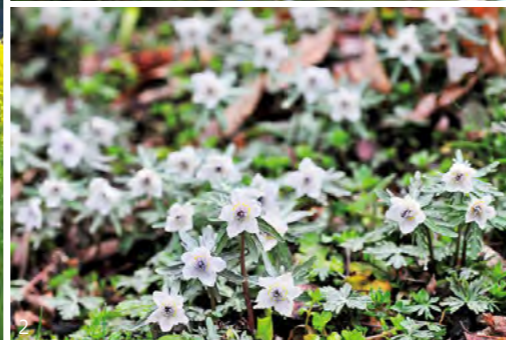
住む人、訪れる人にとって
あたたかなふるさと 丹波市は
令和6年11月
市制20周年を迎えました。

人と人 人と自然 人とまち
時を超えてつないできた
このまちの「歴史」

丹波市では、この地域特有の
気候風土や人のあたたかさを大切に、
まごころあふれるまちづくりを
進めています。

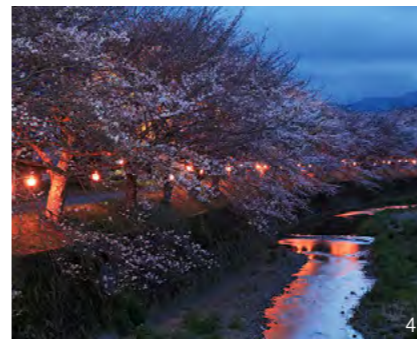
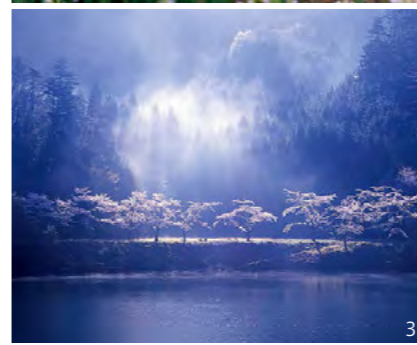
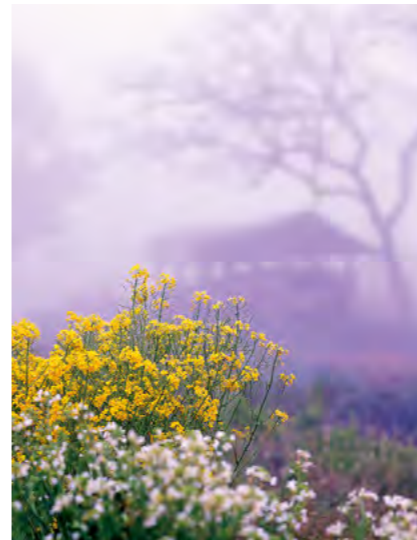
丹波景趣

{ 四季の風景 } 心躍る四季の移ろい



春

春の川沿いの桜

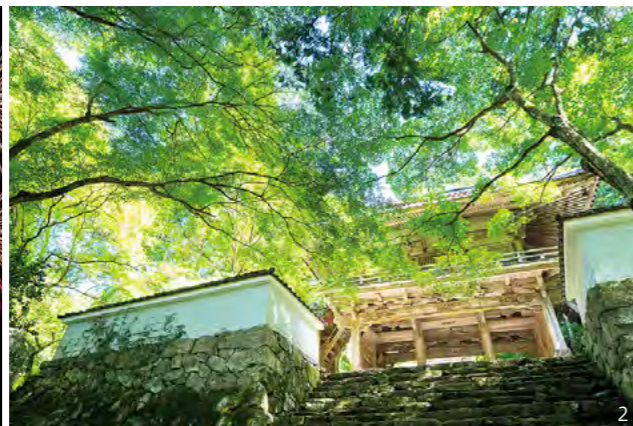


- ◎ 公募作品
1. 白毫寺の九尺ふじ
 2. 春の訪れを告げるセツブンソウ
 3. 大杉ダム自然公園の桜
 4. 黒井川の桜
 5. 「氷上桜回廊」◎ 足立清之

夏



夏の夜に光る蛍



1. 円応教花火大会
2. 高源寺
3. 円通寺
4. ひまわり
5. 「江古花神社」◎足立哲世
6. 内尾神社
7. 高山寺

秋



夕陽浴びきらめく稲穂の秋

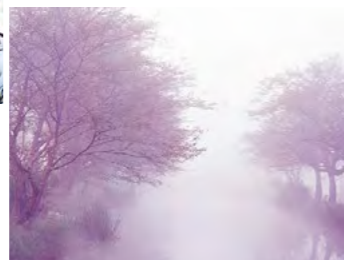
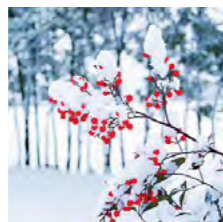


- 1. 小新屋観音
- 2. 高源寺
- 3. 岩瀧寺
- 4. 高山寺
- 5. 「コスモス」◎ 拝野清美
- 6. 兵主神社
- 7. 石籠寺遊歩道
- 8. 円通寺
- 9. 銀杏黄葉林





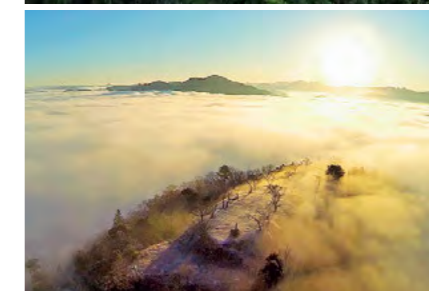
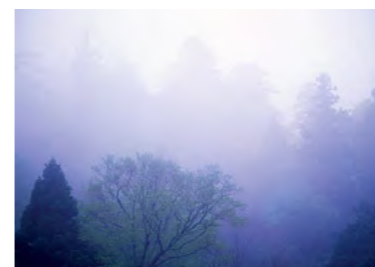
雪解け待つ冬



春の川沿いの桜
夏の夜に光る蛍
夕陽浴びきらめく稲穂の秋
雪解け待つ冬

こんなにもそばにある
何気ない宝物さ

丹波市の歌
— このまちとともに —



頂上からの眺めは絶景

黒井城跡

黒井城跡は、明智光秀を苦しめた「丹波の赤鬼」と萩野(赤井)直正の拠城として知られており、丹波地域でも有数の雲海スポットです。秋から初冬にかけて丹波霧が多く発生するこの地域では、朝晩の冷え込みが厳しく日中晴れる日には雲海が出現し、日の出とあわせて楽しむことができます。御城印は、道の駅「丹波おばあちゃんの里」や観光案内所などで販売されています。

【四季の風景】心躍る四季の移ろい

1.「春日町野上野と竹田川」◎秋山耀飛 2.モニュメント 3.イエロー特急こうのとりと田園風景 4.夏のはじまり 5.農の風景 6.田んぼ 7.青垣「福よせ雛」 8.リフレッシュ館 9.キャンプリゾート森のひととき 10.鬼の架け橋 11.農の風景 12.丹波竜と稲刈り機(丹波竜の里公園) 13.「梅雨の青垣・加古川」◎アツアツ・アンディ 14.高源寺で風鈴祭り 15.「田植えおえて日本晴れ」◎足立良雄 16.柏原八幡宮の夏を彩る風鈴 17.深緑 18.新緑の寺 19.江古花・農村あかり展 20.丹波年輪の里 21.「孤高の黄金樹(常瀧寺の大イチョウ)」◎大垣樹 22.稲架のある風景 23.松倉のバイクモ 24.「お食事タイム」◎足立素子





{ふるさと風景} おかえり丹波

まるでわが家のように「おかえり」「ただいま」でつながる丹波のあたたかさ
相手を思いやる「まごころ」が
行きたくなる、帰りたくなるふるさとを育んできました。

